



TOBU MACHI LOVE

WHAT'S
東武鉄道とまちづくり

2021
JUNE
7TH

4

2021年6月6日（日）東武動物公園駅西口計画

地域の子供たちと
山崎山の風景を駅前に。



まちの風景をつなぐ

ABOUT...?

東武鉄道では、東武スカイツリーライン東武動物公園駅西口において、地域の方々と来街者が交流する『お買い物とまちづくりの活動拠点』を目指した商業施設の開業を2021年秋として建設を進めています。

それに先駆け、建設の段階から地域の方と関わる機会を設け、将来にわたって愛着を持ってご利用いただける施設を作りあげていくことを目的に、2021年6月6日（日）に地域の子供たちと、当施設に出店する(株)東武ストア・(株)良品計画の両店長の手によって、施設内の植樹を行いました。

地元宮代町では、地域の雑木林「山崎山」の保全活動や自然観察会・体験会などを積極的に取り組み、自然を大切にしてきました。

当社はこの風景と活動に共感し、来街者を迎える場を地域の方と作りたいという思いのもと、山崎山に自生する木のひとつ「イヌシデ」を地域の子供たちと共に植樹することで、まちの風景をつないでいきます。



★ ★ 山崎山とは？

WHAT'S YAMAZAKIYAMA?

山崎山は、埼玉県東部地域に残された数少ない雑木林で、地域住民と行政による保全活動や自然観察会・体験会の開催など積極的な取り組みにより大切にされてきました。都市化が進む同エリアの中では、自然豊かな貴重な存在となっており、交通の便がよく自動車や電車でも訪れやすいため、地域の憩いの場として多くの方に利用されています。





TOBU MACHI LOVE

WHAT'S
東武鉄道とまちづくり

3

2020年9月~11月 東武動物公園駅西口計画
**地域課題の緩和
に向けて
暮らしの編集学校に参加**



地域の魅力を発掘・活用

ABOUT...?

「暮らしの編集学校」とは、良品計画が実施する研修プログラムで、“地域の暮らしと社会を結び付け、「暮らしの編集者」を育成する”ことを目的として開催されています。

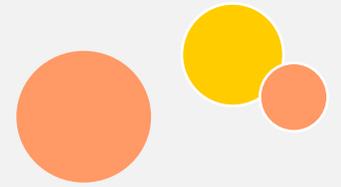
2020年9月、宮代町・杉戸町が舞台となって行われた当研修に、宮代町役場7名、(株)良品計画11名、(株)東武ストア2名と当社から2名が参加し、合計22名のメンバーが3つのチームに分かれて、地域課題とそれらの解決方法について考えました。

各班からは、「ローカルプレイヤー」が自分たちらしく働き活躍できる仕組みづくり、地元の農産物を活用しシェアフードトラック、料理体験教室などが一体となった顔と顔が見える関係性づくり、移動販売の実施やマルシェ・イベントの開催を通じた地域の魅力発信などの、地域課題の緩和を目指した事業プランが提案されました。



TOBU MACHI LOVE

WHAT'S
東武鉄道とまちづくり



2

2019年11月16日 東武動物公園駅西口計画

地域資源をつなぐ

巨大わらアートを制作



個性あふれる宮代町

ABOUT...?



宮代町に残る「農のある風景」、年間120万人の方にご利用いただいている「東武動物公園」。この二つの地域資源を巨大なわらアートで表現しました。



宮代町は、コスプレイヤーが集う町としても知られています。例年開催されている宮代町の催し「宮代トウブコフェスティバル」の開催に合わせて、NPO法人「わらアートJAPAN」と連携して、コスプレイヤーに人気の空想上の生き物である「ドラゴン」のわらアートを展示しました。

また、12月には「東武動物公園」で人気の「ホワイトタイガー」をモチーフとしたわらアートを地域の皆様と制作しました。地域の小・中学生約20名が「わらアートJAPAN」の指導のもと藁の編み込み作業や、日本工業大学機械工学科の学生達の協力を得て下アゴを動かす機構を組み込んだ日本初の動くわらアートのデモ運転のほか、地元宮代町のお米を使用したおにぎり作り体験を通じお米の大切さを学びました。



高さ5mの巨大わらアートは、多くの方に驚き楽しんでいただき、まちのにぎわいの一助となりました。また当社はわらアートの制作を通じ多くの地域の皆様とつながることができました。



TOBU MACHI LOVE

WHAT'S
東武鉄道とまちづくり

1

2019年10月6日 東武動物公園駅西口計画

地域と共に
まちづくりを考える。
宮代町でBBQを開催



宮代町のシンボリック場所

ABOUT...?



2019年10月6日、宮代町および杉戸町の皆さま・日本工業大学・㈱良品計画と当社は、着工前の計画地においてBBQを行いました。

「まちづくりにおける駅前利用のアイデア」や「町のシンボリックな場所であり有効に活用してもらいたい」などの意見があがるなど、地元食材を使ったBBQを楽しみながら盛んな意見交流が行われました。